(19)日本図粉貯庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出廣公阅番号

特開2002-246640

(P2002-246640A)

(43)公開日 平成14年8月30日(2002.8.30)

(51) Int.CL.^T

說別記号

FI

チーマコート"(参考)

HO1L 23/00

HO11 33/00

B 5F041

部求項の数30 OL 外間類出間 (全 24 頁) 容空解求 有

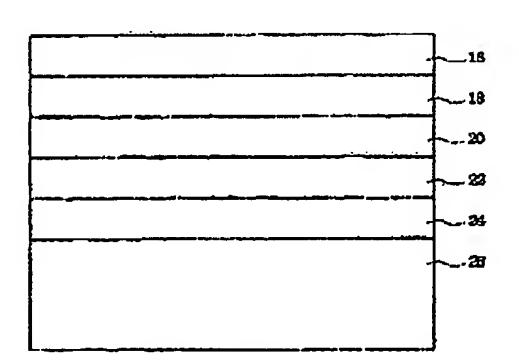
(71)出版人 598142323 (21) 出題辞号 特第2001-107502(P2001-107502) 國際光電科技股▲ふん▼有限公司 台海新竹市科學工架開腦力行路10號9模 (22) 出牌日 平成13年4月5日(2001,4.5) (72) 強明者 楊 光色 台湾雪林縣古就▲鄉▼松盤村興東8號 (31)優先損主張番号 90102661 (72) 発明者 陳 禅節 (32) 任先日 平成13年2月6日(2001.2.6) (33) 经先程主张国 台湾 (TW) 台灣新竹市竹村七路2-3號6樓 (72) 発明者 强 智松 台灣台北市省林路393地 5號 3樓 (74)代理人 100094318 **升理士 山田 行一 (外1名)** Pターム(参考) 6F041 AA03 AA04 CAD1 CAD8 CA12 CAS4 CA74 DAD4

(54) 【発明の名称】 発光ダイオードとその製造方法

(67) 【要約】

【課題】 多雷まりがよく低コストで単純な構造のLE Dを提供する。

【解決手段】 発光ダイオード(LED)とその製造方 法を関示する。本発明では、光吸収基板を合むLEDエ ピタキシャル構造と透明基板とを接合するための弾力的 な透明粘着性物質材料層が用いられる。そして、光吸収 基板を除去して透明基板を含むLEDを形成する。透明 蒸板を使うことによってLEDの発光効率が楽しく改善 される。



(2)

特別2002-246540

【阻避の水前指符】

【請求項1】 発光ダイオードであって、

光吸収基板上に形成された多層AIGaInPエピタキシャル構造をもつLEDエピタキシャル構造と、

透明基板と、

前記速明基板と前記多層AIGaInPエピタキシャル構造とを接合するための弾力的な透明粘滑性物質材料とを催える発光ダイオード。

【請求項2】 前記光吸収基板はGaAsである、請求項1に配置の発光ダイオード。

【請求項3】 前記LEDエピタキシャル構造はAIGalnP水モ構造である、請求項1に記載の発光ダイオード。

【新文項4】 前記LEDエピタキシャル構造はAIG BINPへテロ構造である、請求項1に配載の発光ダイ オード。

【請求項5】 前記しEDエピタキシャル構造は、AJGslnPダブルヘテロ構造である、請求項1に記載の 発光ダイオード。

【請求項8】 前部LEDエピタキシャル構造はAIGelnP量子井戸である、請求項1に記載の発光ダイオード。

【請求項7】 前記弾力的な透明粘着性物質材料は、BCB(B-staged blabenzocyclobutene) 根脂である、請求項1に記載の発光ダイオード。

【請求項8】 前記弾力的な透明粘着性物質材料はエポーシ俗能である、請求項1に記載の発光ダイオード。

【請求項9】 前記透明基板と前記しEDエピタキシャル構造を接合した後で前記光吸収基板を除去するステップをさらに含む、請求項1に記載の発光ダイオード。

【請求項10】 前記透明基故はサファイアである、請求項1に記載の発光ダイオード。

【請求項 1 1 】 前記逸明基板はガラスである、請求項 1 に記載の発光ダイオード。

【請求項12】 前記透明基板は、GaP、もしくはGaAsPである、請求項1に記載の発光ダイオード。

【請求項13】 前記透明基板は、2ヵ5g、2ヵ5g、 もしくは2ヵ5ggである、請求項1に記載の発光ダイ オード。

【請求項14】 前記透明基板はSICである、請求項1に記録の発光ダイオード。

【請求項15】 前記透明基板と前記多層AIGAIN Pエピタキシャル構造とは前記以下の複数の段階、即 ち、60℃から100℃までの温度範囲で加齢/加圧工 程を実行する第1段階と、200℃から600℃の温度 範囲で加熱/加圧工程を実行する第2段階とによって接 合される、請求項1に記載の発光ダイオード。

【請求項16】 発光ダイオードを形成する方法であって、

光吸収越板上に形成された多層AIGSASエピタキシャル層を含むしEDエピタキシャル構造を提供するステップと、

透明基板を提供するステップと、

前記透明基礎と前記多層AIGOASエピタキシャル構造とを接合するために、弾力的な透明粘着性物質材料を使用するステップとを含む、方法。

【請求項17】 前記光吸収基板はGSASである、請求項16に記載の方法。

【請求項18】 前記しEDエピタキシャル構造はAI BBAs水モ構造である、請求項16に記載の方法。

【請求項19】 前記しEDエピタキシャル構造はAIGAASヘテロ構造である、請求項16に記載の方法。

【請求項20】 的記しモロエピタキシャル構造は、A JGBASダブルヘテロ構造である、請求項16に記載 の方法。

【請求項21】 前記LEDエピタキシャル構造はAI GaAs量子労严である、請求項16に記載の方法。

【額求項22】 前記弾力的な透明粘着性物質材料は、 BCB(B-staged blabenzocycl obutono) 樹脂である、請求項16に記載の方 法。

【請求項23】 前配掷力的な透明粘着性物質材料はエポキシ樹脂である、請求項16に配敵の方法。

【請求項24】 前記透明基板と前記しEDエピタキシャル構造とを接合した後で前記光吸収基板を除去するステップをさらに含む、請求項16に記載の方法。

【請求項25】 前配透明基板はサファイアである、請求項16に配載の方法。

【請求項26】 前記透明基板はガラスである、請求項16に記載の方法。

【請求項27】 前記透明基板はGBP、もしくは、GBABPである、請求項16に記載の方法。

【請求項28】 前記透明施板はZnSe、ZnS、もしくは、ZnSSeである、請求項16に記載の方法。

【請求項29】 前記透明基板はSICである、請求項16に記載の方法。

【請求項30】 前記護明基板と前記多層AIGAAS エピタキシャル構造とを接合するステップは、前記以下 の複数の段階、即ち、60℃から100℃までの選度範 囲で加熱/加圧工程を実行する第1段階と、200℃か ら600℃の温度範囲で加熱/加圧工程を実行する第2 段階とによって実行される、請求項18に記載の方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【免明の属する技術分野】本発明は、発光ダイオード (LED)チップの構造と製造方法に関し、特に、Al GalnP LEDチップの製造方法に関する。

[0002]

【免明の背景】図4に示される従来のAIGaInP

(3)

LEDは、ダブルヘテロ構造(DH)を持ち、これは、 n型GBAS基板3上に形成された約70%~100% のA | 組成をもつn型 (A | x G a 1-x) 0.5 | n0.5 P下 位クラッド暦4と、 (AlaGat-x) 051 n0.5Pアク ティブ間 6と、約70%~100%のAI組成をもつp 型 (AlxGa1-x) 0.51 n0.5P上位クラッド層6と、 p型大工ネルギーギャップのGaAsP。InGsP。 AIGBP、GaP、もしくは、AIGBASの電流拡 散層でから成る。アクティブ層の組成を調整することに よって、従来のLED構造の発光波長を変えて、650 nmの赤色から555nmの純緑色まで変化する波長を 生成することができる。従来のLEDの欠点の1つは、 アクティブ層によって生成された光がGBAS基板上に 脱射されるときに、その光がGBAS基板によって吸収 されることである。これは、GBAS基板が小エネルギ ーギャップをもつからである。 従って、LEDの先出力 性能は大きく落ちることになる。

【0003】 繊板によって光が吸収されないようにする 従来のしED技術の機つかが開示されている。しかしな がら、これらの従来の技術には、依然として欠点と限界 がある。例えば、スガワラ(Sugawara)位は1 つの方法を開示しており、これは、応用物理レター(A ppl. Phys Lett.) 61巻、1775-1 777(1992年)で公表されている。これは、日本 As基板上に分散型プラッグリフレクタ(DBR)層を 油加することにより、GaAs基板によって吸収される光を 反射させて、GaAs基板によって吸収される光を 取りむせて、GaAs基板によって吸収される光を 取りむせて、GaAs基板によって吸収される光を でのである。しかしながら、DBR層だけがGaAs 基板にほぼ強度入射する光を反射するので、効率は非常 によいというわけではない。

【0004】キッシュ(Kish)他は、ウェーハ接合 透明基板(TB)(AlxGal-x)0.51n0.5P/Ga P発光ダイオー・ドについて開示した [応用物理レター (Appl. Phys Lott,) 64倍、No. 2 1、2839 (1994年)、超高効率半導体ウェーハ 按合透明基板 (A lxGal-x) 0.5 l n0.5 P/Ga p]。水器化合物ペーパーフェーズエピタキシー(HV PE) を使って非常に厚い(約50 µm)p型GaPウ インドー層を成長させることによって、このTS Al GainP LEDが組み立てられた。接合を行う前に 化学機械研磨とエッチング技術を使ってn型GaAo基 板が退択的に除去された。次に、露出されたn型(Al xGal-x) 0.51 n0.6Pクラッド層は、B-10ミル厚 のn型GaP基板にウェーハ接合される。その結果であ るTS AIGBINP LEDは、吸収基板 (AS) AIGainP LEDに比べて光出力が2倍に向上し たことを示す。しかしながら、TB AlgainP LEDの組立てプロセスは余りにも複雑である。従っ て、高沙留まりでかつ低コストでこれらのY8 AIG ainP LEDを製造することは函数である。

【0005】ホング (Horns) 他は、技術によって組立てられたミラー越版 (MS) AlgalnP/金属/SiO2/Si LEDについて報告した [応用物理レター (Appl. Phys Lett.) 75%、No. 20、3054 (1999年)、ウェーハ接合によって組立てられたミラー基板を備えるAlgalnP・競光ダイオード]。被らはAuBe/Auを接着剤として用いて、Si基板とLEDエピ層を結合した。しかしながら、これらのMS AlgalnP LEDの輝度は、20mAの注入電流で約90mc dであり、TS AlgalnPLEDの輝度よりも40%低い。

[8000]

【課題を解決するための平段】上述のように、従来のLEDは多くの欠点がある。従って、本発明は、従来の欠点を解消する L. ED構造とその形成方法を提供する。

【ロ O O 7】本発明は発光ダイオードを提供するものである。発光ダイオードは、光吸収蒸板上に形成された多層A I Ga I n P エピタキシャル構造をもつし E D エピタキシャル構造と、透明蒸板と多層A I Ga I n P エピタキシャル構造を接合するための透明粘着性物質材料層を備える。 L E D の アクティブ層は、シングルヘテロ構造(S H)と、ダブルヘテロ構造(D H)と、多量子井戸(M G W)、もしくは、量子井戸へテロ構造(G W H)を備えることができる。一方、第1と第2のオーミックコンタクト金属層は、第1と第2の非常型エピタキシャル層にそれぞれ接合されている。その上、第1と第2のオーミックコンタクト金属層の両方ともに、同じ側に位置している。

【0008】本発明は、光吸収基板上に形成された多層AIGaInPエピタキシャル構造を提供するステップと、説明基板を提供するステップと、説明基板を提供するステップと、前記透明基板と多層AIGaInPエピタキシャル構造を接合するために、BCB(B-ataBuller)を接合するために、BCB(B-ataBuller)を接合するために、BCB(B-ataBuller)を持ちまた。BCB(B-ataBuller)を持ちまた。BCB(B-ataBuller)を持ちまた。第1の課題型エピターの表現と表現のオーミックコンタクトの課題型エピターのオーミックコンタクトの展開共に同じ側に配置されている。

【0009】本原明の利点は単純なしED構造を提供することで、低温でしED構造の接着プロセスを実行できるので、V族元素の蒸発の問題が回避される。さらに、透明基板を使うことによってしEDの発光効率は大幅に改善される。

【0010】本発明のその他の利点は、透明基板の材料として低コストのガラスを使うことができる単純化され

特開2002-246640

(4)

たプロセスにある。従って、歩留まりの高いスループットと低コストが達成される。

【0011】本発明のその他の利点は、弾力的な特性の 透明粘着性物質材料を使って、透明基板と多層AIGa InPエピタキシャル構造を接合することにある。従っ て、エピタキシャル構造が強い表面をもっていたとして も、弾力的な透明粘着性物質層を使うことによって優れ た接合越果が得られる。

[0012]

【発明の実施の形態】本発明は、LED構造とその形成方法を開示するものであり、以下で詳細に説明される。 【0013】 翻1に関して、本発明の発光ダイオードのエピタキシャル構造は、n型GaAc基板26、エッテストップ層24、n型(AlxGa1-x)0.5 ln0.5 Pで位クラッド層22、(AlxGa1-x)0.5 ln0.5 Pアクティブ層20、p型(AlxGa1-x)0.5 ln0.5 P上位クラッド階18、p型オーミックコンタクトエピタキシャル階16を備える。

【OO14】上述の説明では、材料のエネルギーギャップがアクティブ層のものよりも大きい限り、p型オーミックコンタクトエピタキシャル層の材料はAIGEA s、AIGEInP、GaAsPでよく、アクティブ層から出される光は吸収されない。

【0015】さらに、アクティブ層は約0至×至0。45のA1組成をもち、下位クラッド層は約0。5至×至1のA1組成をもち、上位クラッド層は約0。5至×至1のA1組成をもつ。もし、×=0ならば、アクティブ層の組成はGa0.51n0.5Pであり、LEDの波長入はは635nmである。

【0016】上述の説明では、(AlxGal-x)0.51 n0.5P等の化合物比が好適な例であって、いかなる比の | l-V 族半導体材料に対しても本発明を適用できる。さらに、本発明のAlGalnPアクティブ層20 の構造は、SH構造、DH構造、複数の量子井戸(MQWa)構造、もしくは、量子外戸へテロ構造(QWHa) でよい。DH構造は、図1に飛されるように、n型(AlxGal-x)0.5ln0.5P下位クラッド層22と、(AlxGal-x)0.5ln0.5Pアクティブ層20と、P型(AlxGal-x)0.5ln0.5P上位クラッド層18とを備える。尚、下位クラッド層22と、アクティブ層20と、上位クラッド層18の好適な厚さはそれぞれ、約0、5-3、0、0、5-2、0、0、5-3。0μmである。

【0017】本発明のエッチストップ居24の好適な材料は、GBAS基板26の格子と一致、もしくは、不一致する格子をもつ!! 一V族化合物半導体材料でもよい。 また、本発明のエッチストップ居24の材料も、GBAS基板26のエッチレートより非常に小さいエッチレートをもつ。例えば、InGBP、もしくは、AIGBASはエッテストップ層24に適した規様になり得

る。さらに、n型AIGaInP下位クラッド層は、GaAa基板のエッチレートよりも非常に低いエッチレートをもつ。従って、もし下位クラッド層が十分な厚みをもつなら、異なる組成をもつエッチストップ層として利用されるオプションとしてのエピタキシャル層は不要である。

【0018】 図2に示される構造は、BCB(B-st aged blabenzocyclobutene) 樹脂等の週期粘着性物質層14と週期基板(TS)10 を備える。粘着性物質度14の材料はBCBに限定され るものではない。エポキシやその他の材料等の同様の特 性の粘着性物質材料も本発明に適用可能である。ガラ ス、サファイアウェーハ、SICウェーハ、G8Pウェ 一八、GaA8Pウェーハ、ZnSeウェーハ、ZnS ウェーハ、もしくは、ZnSSeウェーハから透明藝板 を推成することができる。材料によって吸収される光が **髪細である限り、これらの材料を透明基板として選ぶこ** とができる。本発明の1つの利点は、透明基板が単結晶 ウェーハである必要がないことである。LEDエピタキ シャル層を支持するために透明基板を使ってエピタキシ ャル層の破滅を回避することができ、電流が透明基板を 流れることはない。含いかえれば、多結品とアモルファ ス結晶の両方をキャリアー基板として使うことができ る。従って、製造コストは大きく下がる。

【0019】その後、図1のエピタキシャル層構造は図 2の透明基板と結合される。本発明の方法に基づいて、 加圧/加熱下のある温度、例えば、250℃で接着工程 を突施することができる。LEDエピタキシャル構造と 透明基板間の投着特性を改善するために、例えば、堆 積、蕊発、もしくは、スパッタによって、密着強化層 を、LEDエピタキシャル構造の製面と透明基板の設面 上に形成することができる。その役、BCB層が塗布さ れ、次に、LEDエピタキシャル構造と透明基板間の接 着を完了するまでの期間、ある温度、例えば、250℃ とある圧力が加えられる。遊切に接着させるために、L EDエピタキシャル構造とBCB層によって接合された 透明基板を低温、例えば、60℃から100℃まで加熱 して有機溶剤をBCB層から除去し、その温度を200 七から600℃までの範囲で上げることができるので、 LEDエピタキシャル構造と透明基板とBCB層の接合 力は優れたものになる。その役、エッチャント、例え ば、5H3PO4:3H2O2:3H2O、もしくは、1N H4OH:36H2O2によって、不透明なn型GeAs 基板が除去される。しかしながら、エッチストップ層(nGaP、もしくは、AIGSABは相変わらず、アク ティブ層から出された光を吸収する。従って、エッチス トップ度を除去してn型オーモックコンタクト金属層と 接触するエッチストップ層の一部だけを残す必要があ る。n型AlGainP下位クラッド階とAlGain Pアクティブ層とp型AIGoInP上位クラッド層の (5)

特開2002-246640

一部分を除去するために、ドライエッチング法、例えば、RIEが適用されて、さらにp型オーミックコンタクトエピタキシャル層が露出される。次に、p型オーミックコンタクトエピタキシャル層16上に形成される。その後、図3に示されるように、n型オーミックコンタクト金属層30をn型AIGaInP下位クラッド層22上に形成して、同じ側に形成されたp型とn型のオーミックコンタクト金属層を含むしED構造を形成する。

【OO20】本発明の波長635nmのAlGalnPLEDの光出力は4mwより大きく(20mAの注入 電流で)、また、従来の吸収基板AlGalnPLE Dの光出力パワーより2倍大きい。

【DO21】本発明は、高朋度のAIGaIπP LE Dに限定されるものではなく、また、その他のLED材 料、例えば、赤色と赤外線赤色のAIGBAS LED に適している。 図5は、本発明の第2の実施形態のエピ タキシャル構造の断面を余す。 AIG a A s 赤色 L E D (650nm) は、n製GaAs基板51と、約70~ 80%のA I 組成と0. 5 μm~2 μmの厚みをもつn 型AIGBAa下位クラッド層62と、約70~80% のA(組成とO.5μm~2μmの厚みをもつロ型A! GaAs上位クラッド層54とのスタック構造を備え る。次に、AIGAAS赤色LED構造が透明基板5 8. 例えば、BCB55によるサファイアに接合され る。そして、NH4OH: H2O2=1. 7:1 等のエッ チャントによってエビタキシャル構造をエッテングし て、不透明なn型GaAs基板を除去する。その役、ウ ェットエッチング、もしくは、ドライエッチングが遮用 されて、n型AIGaAs下位クラッド層とAIGnA sアクティブ層の一部が除去され、さらに、ロ型AIG a A &上位クラッド層が露出される。次に、p型オーミ ックコンタクト金属層57がp型AIGAA8上位クラ ッド層54上に形成される。そして、n型オーミックコ ンタクト金属層58がn型AIGaAs下位クラッド層 52に形成されて、間じ側に形成されたり型と 7型のオ 一ミックコンタクト金属層を含むしED構造が形成され

【0022】本発明のAIGBAS LEDの光出力パワーは、従来の吸収基板AIGBAS LEDの光出力パワーよりも2倍大きい。本発明のAIGBAB LEDの決力しの決長は850nmであるが、これに限定されるものではない。

【OO23】しEDは透明基板を備え、p型とn型のオーミック金属層の筋方とも、透明基板の向じ側に形成される。従って、チップフリップパッケージ法が適用可能であり、もはや、従来のワイヤボンディング法は必要ない。従って、本発明の方法によって形成されたしEDはより高い信頼性をもつ。さらに、透明基板、によって光は吸収されないので、しEDの明度が改替される。その上、高硬度のサファイアやガラスやSICから透明基板を形成できるので、基板を割ることなくその厚さを100マイクロメータまで強くすることができるので、薄い厚みと小さなサイズのLED構造が製造される。

【0024】本発明の利点の1つは、遠明基板と多層A 1 GalnPエピタキシャル構造を接合するために、弾 力特性をもつ透明粘射性物質材料を使用したことであ る。従って、エピタキシャル構造が深い表面をもってい たとしても、弾力物性をもつ透明粘着性物質材料の使用 によって使れた接合額果が得られる。

【0025】本発明の好適な実施形態を図示し説明してきたが、本発明の精神と範囲から逸脱することなく、それらに対して様々な変更を行うことが可能であることを正しく理解されたい。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る好速な実施形態の発光ダイオードの設造プロセスの域略断面図である。

【関2】本発明に係る好選な実施形態の発光ダイオードの製造プロセスの構略断面図である。

【図3】本発明に係る好強な実施形態の発売ダイオード の製造プロセスの振路断面圏である。

【図4】 従来の発光ダイオードの構造の機略断面図であっ

【図5】本発明の発光ダイオードの構造の概略断面図である。

【図B】本発明の発光ダイオードの構造の概略断面図である。

【符号の説明】

18 p型オーミックコンタクトエピタキシャル層

18 p型 (A | x G z 1-x) 0.5 | n0.5 P上位クラッド層

20 (AlxGa1-x)0.51 no.5Pアクティブ形

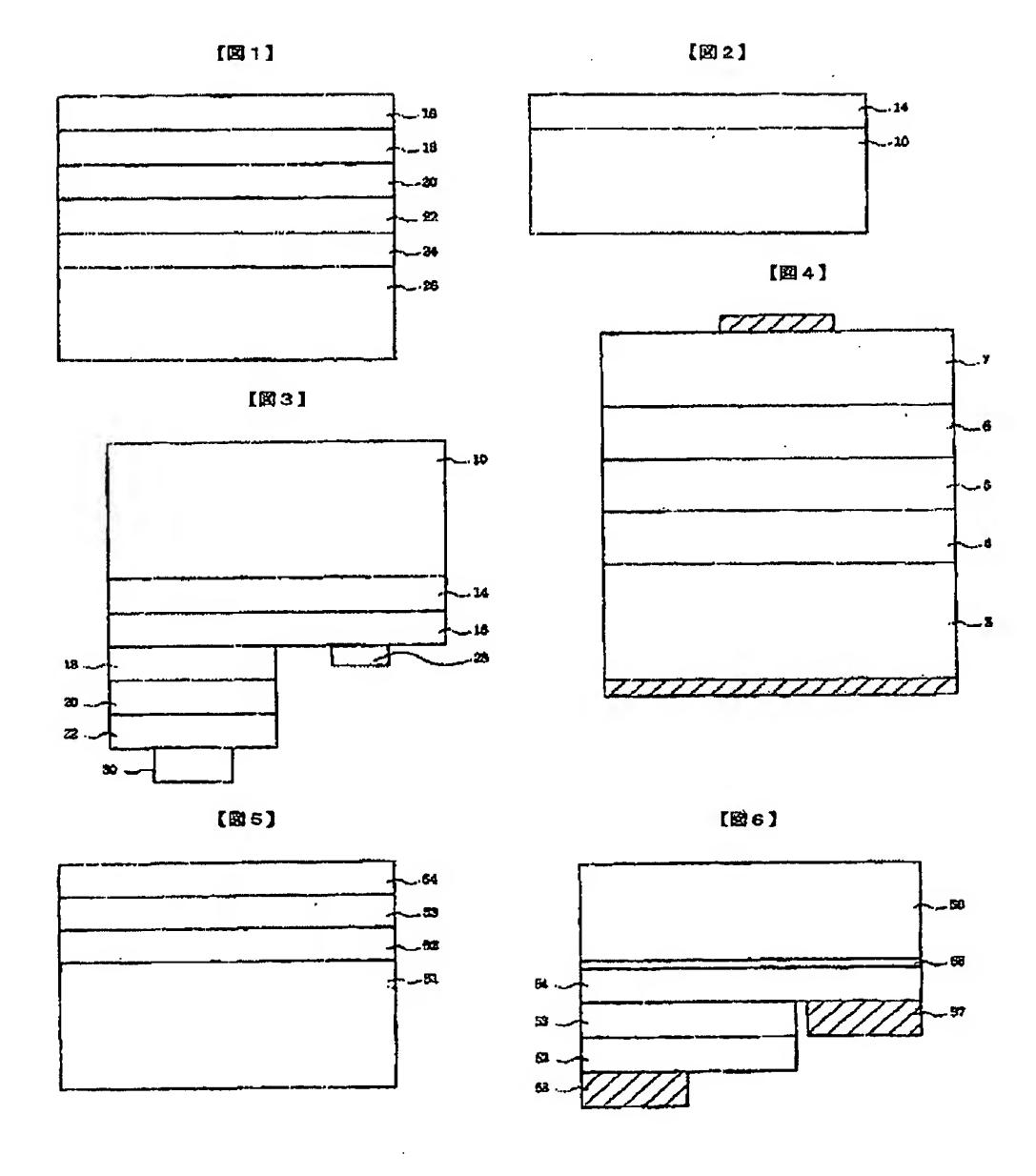
22 n型(AlxGe_{1-x}) p.5lno 5P下位クラッド房

24 エッチストップ層

26 n型GaA6基板

(6)

特開2002-246640



(7)

特開2002-246640

【外国語明細書】

I fille of laveation

LIGHT EMITTING DIODE AND METHOD OF MAKING THE SAME

2 Claime

- 1. A light emitting diode, comprising:
- a LED epitaxial structure baving a multi-layered AlGainP epitaxial structure formed on a light-absorbing substrate;
 - a transparent substrate; and

an elastic transperent adhesive material for bonding the transperent substrate and the multi-layered AlGainP epitaxial saturate.

- 2. The light emitting diode according to claim 1, wherein the light-absorbing substrate is GaAs.
- 3. The light emitting diode according to claim 1, wherein the LED opitaxial structure is an AlGainPhomostructure.
- 4. The light emitting diode according to claim 1, wherein the LED epitaxial structure is an AlGainP heterostructure.
- 5. The light emitting diode according to claim 1, wherein the LED epitaxial structure is an AlGainP double heterostructure.
- 6 The light emitting diode according to claim 1, wherein the LED epitaxial structure is an AlGainP quantum well.
 - 7. The light emitting diode according to claim I, wherein the elastic transparent

(8)

特開2002-246640

adhesive material is BCB (B-staged bisbenzocyclobutene) resin.

- 8. The light emitting diode according to claim 1, wherein the clastic transporent editorive material is epoxy resin
- 9. The light emitting diode according to claim 1, further comprises the step of removing the light-absorbing substrate after the bonding of the transparent substrate and the LED epitaxial structure.
- 10. The light emitting diede according to claim 1, wherein the transparent substrate is sapphire.
- 11. The light emitting diode according to claim 1, wherein the transparent substrate is glass
- 12 The light emitting diode according to claim 1, wherein the transparent substrate is CaP or CaAsP.
- 13. The light emitting diode according to claim 1, wherein the transparent substrate is ZnSe, ZnS or ZnSSe.
- 14. The light emitting diode according to claim 1, wherein the transparent substrate is SiC.
 - 15 The light emitting diode according to claim 1, wherein the transparent

(n

特開2002-246640

substrate and the multi-layered AlGainP epitocial structure are bonded by the following stages: first stage: performing a heating and pressing step in a temperature between 60 c and 100°C; second stage; performing a heating and pressing step in a temperature between 200°C and 600°C.

16. A method of making a light emitting diode, comprising:

providing a LED epitaxial structure having a multi-layered AlGaAs epitaxial layer formed on a light-absorbing substrate;

providing a transparent substrate; and

using an elastic transparent adhesive material to bond the transparent substrate and the multi-layered AlGaAs epitaxial structure.

- 17. The method according to claim 16, wherein the light-absorbing substrate is GaAs.
- 18. The method according to claim 16, wherein the LED epitaxial structure is an AlGaAs homostructure.
- 19. The method according to claim 16, wherein the LED epitaxial structure is an AlGaAs heterostructure.
- 20. The method according to claim 16, wherein the LED spitaxial structure is an AlGaAs double heterostructure.
 - 21. The method according to claim 16, wherein the LED epitaxial structure is an

(10)

特開2002--246640

AlGaAs quantum well.

- 22. The method according to claim 16, wherein the clastic transparent adhesive material is BCB (B-staged bisbenzocyclobutene) tesin.
- 23. The method according to claim 16, wherein the elastic transparent adhesive material is epoxy resin.
- 24. The method according to claim 16, further comprises the step of removing the light-absorbing substrate after the bonding of the transparent substrate and the LED epitaxial structure.
- 25. The method according to claim 16, wherein the transparent substrate is sapphire
 - 26. The method according to claim 16, wherein the transparent substrate is glass.
- 27. The method according to claim 16, wherein the transparent substrate is GaP or GaAsP
- 28. The method according to claim 16, wherein the transparent substrate is ZoSe, ZoS or ZoSe.
 - 29. The method according to claim 16, wherein the transparent substrate is SIC
- 30 The method according to claim 16, wherein the susp of bonding the transparent substrate and the multi-layered AlGaAs epitaxial structure is performed in the following steps: first stage: performing a heating and pressing step in a temperature between 60°C and 100°C; second stage: performing a heating and pressing step in a temperature between 200°C and 600°C

& Detailed Description of Invention

(11)

特期2002-246640

FIELD OF THE INVENTION

The present invention relates to a structure and a method of making a light emitting diode (LED) chip, and more particularly to a structure and a method of making an AlGainP LED chip.

BACKGROUND OF THE INVENTION

The conventional AlGainP LED, as shown in Fig. 4, has a double heterostructure (DH), which is consisted of an n-type (Al_xGa_{1-x})a₃ln_{0.5}P lower cladding layer 4 with an Al composition of about 70%-100%, formed on a n-type GaAs substrate 3, an (Al_xGa_{1-x})a₅ln_{0.5}P active layer 5, a p-type (Al_xGa_{1-x})a₅ln_{0.5}P upper cladding layer 6 with an Al composition of about 70%-100% and a p-type high energy gap GaAsP, InGaP, AlGaP, GaP, or AlGaAs current spreading layer 7. The emitting wavelength of the conventional LED structure can be changed by attjusting composition of the active layer to generate a wavelength changed from 650 nm red to 555 nm pure green. One disadvantage of the conventional LED is that, when the light generated by the active layer is emitted downward to the GaAs substrate, the light will be absorbed by the GaAs substrate since the GaAs substrate has a smaller energy gap. Accordingly, the light-output performance of the LED will be greatly reduced.

There are some conventional LED technologies have been disclosed in order to avoid the absorption of light by the substrate. However, these conventional

(12)

特開2002-248640

technologies still have some disadvantages and limitations. For example, Sugawara et al. disclosed a method, which has been published in Appl. Phys. Lett. Vol. 61, 1775-1777 (1992), that adding a distributed bragg reflector (DBR) layer on the GaAs substrate so as to reflect the light emitted downward to the GaAs substrate and to decrease the light absorbed by the GaAs substrate. However, because the DBR layer only reflects light that is of near normal incidence to the GaAs substrate, so that the efficiency is not very great.

Kish et al. disclosed a wafer-bonded transparent-substrate (TS) (Al₂Ga_{1-x}h_{0.5}In_{0.5}P/GaP light emitting diode [Appl. Phys Lett. Vol. 64, No. 21, 2839 (1994); Very high-efficiency semiconductor wafer-bonded transparent-substrate (Al₂Ga_{1-x}h_{0.5}In_{0.5}P/GaP]. This TS AlGaInP LED was fabricated by growing a very thick (about 50 μm) p-type GaP window layer using hydride vapor phase spitaxy (HVPE). Before bonding, the n-type GaAs substrate was selectively removed using chemical mechanical polishing and etching techniques. The exposed n-type (Al₂Ga_{1-x}h_{0.5}In_{0.5}P cladding layers are subsequently wafer-bonded to 8-10 mil thick n-type GaP substrate. The resulting TS AlGaInP LED exhibits a two fold improvement in light output compared to absorbing substrate (AS) AlGaInP LED. However, the fabrication process of TS AlGaInP LED is too complicated. Therefore, it is difficult to manufacture these TS AlGaInP LEDs in high yield and low cost.

Horng et al. reported a mirror-substrate (MS) AlGeInP/metal/SiO₂/Si LED fabricated by wafer-fused technology [Appl. Phys Lett Vol. 73, No. 20, 3054 (1999); AlGeInP light-emitting diodes with mirror substrates fabricated by wafer bonding]. They used the AuBe/Au as the adhesive to bond the Si substrate and LED

(13)

特問2002-246640

epilayers. However, the luminous intensity of these MS AlGaInP LEDs is about 90mcd with 20mA injection current and is still 40% lower than the luminous intensity of TS AlGaInP LED...

SUMMARY OF THE INVENTION

As described above, the conventional LED has many disadvantages. Therefore, the present invention provides a LED structure and method of making the same to solve the conventional disadvantages.

The present invention provides a light emitting diode. A light emitting diode, the light emitting diode comprises a LED epitaxial structure having a multi-layered AlGainP epitaxial structure formed on a light-absorbing substrate; a transparent substrate; and a layer of transparent adhesive material for bonding the transparent substrate and the multi-layered AlGainP epitaxial structure. The active layer of the LED can be composed of single heterostructure (SH), double heterostructure (DH), multi-quantum wells (MQWs), or quantum wells beterostructure (QWHs). Meanwhile, a first and a second ohmic contact metal layer are bonded to a first and a second conductive-type epitaxial layers, respectively. Besides, both the first and second ofmic contact metal layers are located on the same side.

The present invention provides a method for manufacturing a light emitting diode, which comprises the steps of: providing a LED epitaxial structure having a multi-layered AlGainP epitaxial structure formed on a light-absorbing substrate; providing a transparent substrate and using a layer of transparent adhesive material, for

(14)

特開2002-246640

example, BCB (B-staged bisbenzocyclobutone) resin or Epoxy resin, to bond the transparent substrate and the multi-layered AlGaInP optiaxial structure. The light-absorbing substrate is then removed to expose the first conductive-type eaching stop layer so that a first obmic contact metal layer is, for example, formed. The eaching step also exposes the second conductive type optiaxial layer to form a second obmic contact layer. In addition, both the first and second obmic contact metal layers are located on the same side

An advantage of the present invention is to provide a simple LED structure, the adhesion process of the LED structure can be performed at lower temperature to avoid the evaporation problem of V group elements. Moreover, by the use of the transparent substrate, the light emitting efficiency of the LED can be significantly improved.

Another advantage of the present invention is the simplified process, wherein the low cost glass can be used as the material of the transparent substrate. Accordingly, a throughput with high yield and low cost is schieved.

Another advantage of the present invention is the use of the clastic properties of transparent adhesive material to bond the transparent substrate and the multi-layered AlCainP epitaxial structure. Therefore, an excellent boding result can be obtained by the use of the clastic transparent adhesive layer even if the epitaxial structure has a toughness surface.

DETAILED DESCRIPTION OF THE PREFERRED EMBODIMENT

The present invention discloses a LED structure and method of making the same and will be described in detail as below.

Referring to Fig. 1, the epitaxial structure of light emitting diode of the present invention is composed of an n-type GaAs substrate 26, an eaching stop layer 24, n-type (AlxGa1-x)a₃In_{0.3}P lower cladding layer 22 and (AlxGa1-x)a₃In_{0.3}P active layer 20, p-type (AlxGa1-x)a₅ In_{0.5}P upper cladding layer 18, and p-type ohmic contact epitaxial layer 16.

In the above description, the material of the p-type ohmic contact epitaxial layer can be AlGaAs, AlGaInP, or GaAsP, as along as the energy gap of the material is larger than that of the active layer, and no light emitted from the active layer is

(15)

特別2002-246640

absorbed.

Moreover, the active layer has an Al composition of about $0 \le x \le 0.45$, the lower cladding layer has an Al composition of about $0.5 \le x \le 1$, the upper cladding layer has an Al composition of about $0.5 \le x \le 1$. If x=0, then the composition of the active layer is Gaosino. P, and the wavelength λ d of the LED is 635 nm.

in the above description, the ratio of the compound such as (Al_xGa_{1-x})_{0.5}In_{0.5}P is a preferred example, the invention is also applied to any ratio of II-V semiconductor material. In addition, the structure of the AlGaInP active layer 20 of the invention could be a SH structure, a DH structure, a multiple quantum wells (MQWs) structure, or a Quantum wells heterostructure (QWHs). The DH structure comprises the n-type (Al_xGa_{1-x})_{0.5}In_{0.5}P tower cladding layer 22, an (Al_xGa_{1-x})_{0.5}In_{0.5}P active layer 20 and a p-type (Al_xGa_{1-x})_{0.5}In_{0.5}P upper cladding layer 13, as shown in Fig. 1, wherein the preferred thickness of the lower cladding layer 22, the active layer 20 and the upper cladding layer 18 are about 0.5~3.0, 0.5~2.0 and 0.5~3.0 μ m, respectively

The preferred material of the etching stop layer 24 of the invention can be any III-V compound semiconductor material that has a lattice matched for mismatched with that of the GaAs substrate 26. The material of the etching stop layer 24 of the invention also has an etching rate much smaller than that of the GaAs substrate 26. For example, InGaP or AlGaAs can be good candidates of the etching stop layer 24. In addition, the n-type AlGainP lower cladding layer has an etching rate much smaller than that of the GaAs substrate. Therefore, if the lower cladding layer has enough thickness, an optional epitaxial layer, which is used as an etching stop layer, with

(16)

特開2002-246640

different composition is not necessary.

The structure as shown in Fig. 2 comprises a transparent adhesive layer 14, for example, BCB (B-staged bisbenzocyclobulene) resin and a transparent substrate (TS) 10. The material of the adhesive layer 14 is not limited to BCB. Any adhesive material with similar property, such as Epoxy or other material, is also applicable to the invention. The transparent substrate can be composed of glass, supplies wafer, SiC wafer, GaP wafer, GaAsP wafer, ZnSc wafer, ZnS wafer, or ZnSSc wafer. These materials can be chosen as the transparent substrate as long as the light absorbed by the material is minor. One advantage of the present invention is that the transparent substrate not must be single crystal wafer. The transparent substrate is used for supporting the LED epitaxial layer to avoid this epitaxial layer from breaking, the current does not flow through the transparent substrate. In other words, both the polycrystal and emorphous crystal can be used as the currier substrate. Accordingly, the manufacture cost is significant decreased.

Thereafter, the epitaxial layer structure of Fig. 1 is bonded together with the transparent substrate of Fig. 2. The adhesion step can be performed in a temperature, for example, 250°C, with pressure and heat, according to the method of the invention. A layer of adhesion promoter can be formed on the surface of the LED epitaxial structure and transparent substrate surface by, for example, deposition, evaporation, or sputtering, to improve the adhesion property between the LED epitaxial structure and the transparent substrate. After that, a BCB layer is coated, then a temperature, for example, 250°C, and a pressure are applied for a period to the complete the adhesion between the LED epitaxial structure and the transparent substrate. In order to provide

(17)

特開2002-246640

better adhesion, the LED epitaxial structure and the transparent substrate bonded by the BCB layer, can be heated at a lower temperature, for example, 60 °C to 100 °C, to remove the organic solvent in the BCB layer, and then the temperature is raised to a range between 200°C and 600°C so that the bonding strength of the LED epitaxial structure, the transparent substrate, and the BCB layer is excellent. Thereafter, the openus n-type CaAs substrate is then removed by etchant, for example, 5H₂PO₄:3H₂O₂:3H₂O ar1NH₄OH:35H₂O₂. However, the etching stop layer, InOaP or AlGaAs, still absorbs the light emitted from the active layer. Therefore, it is necessary to remove the etching stop layer and only remains a portion of this etching stop layer contacted with the n-type ohmic contact metal layer. A dry etching method, for example, RIE, is then applied to remove portions of the n-type AlGaInP lower cladding layer, AlGaInP active layer and p-type AlGaInP upper cladding layer to further expose the p-type ohmic contact epitaxial layer. A p-type ohmic contact metal layer 28 is then formed on the p-type chanic contact epitaxial layer 16. A n-type chmic contact metal layer 30 is thereafter formed on the n-type AlGaInP lower cladding layer 22 to form a LED structure with p-type and n-type ohmic contact metal layers formed on the same side, as shown in FIG. 3.

The light output power of the AlGaInP LED with wavelength 635 nm of the present invention is more than 4mw (at 20mA injection current) and is two times higher than the light output power of the conventional absorbing substrate AlGaInP LED.

The present invention is not limited to the AlGainP LED having high brightness, and is also suitable for other LED materials, for example, red and infrared-red AlGaAs

(18)

特別2002-246640

LED. The epitaxial structure shown on FIG. 5 is a cross sectional view of the second embodiment of the present invention. The AlGaAs red LED (650nm) includes a stacked structure of n-type GaAs substrate 51, n-type AlGaAs lower cladding layer 52 with Al composition of about 70-80% and thickness of 0.5µm-2µm, and a p-type AlGaAs upper cladding layer 54 with Al composition of about 70-80% and thickness of 0.5µm-2µm. The AlGaAs red LED structure is then bonded to a transparent substrate 56, for example, sapphire, by BCB 55. The spitaxial structure is then clohed by an etchant, such as NH₄OH:H₂O₇=1.7:1 to remove the opaque n-type GaAs substrate. Thereafter, a wet etching or a dry etching is applied to remove portions of the n-type AlGaAs lower cladding layer and AlGaAs active layer and to further expose the p-type AlGaAs upper cladding layer. A p-type obmic contact metal layer 57 is then formed on the p-type AlGaAs upper cladding layer 54. A n-type obmic contact metal layer 58 is then formed on the n-type AlGaAs lower cladding layer 52 to form a LED structure with p type and n-type obmic contact metal layers formed on the same side.

The light output power of the present invention AlGaAs LED is two times bigher than the light output power of the conventional absorbing substrate AlGaAs LED. The AlGaAs LED of the present invention has a wavelength 650 nm, but is not limited thereto.

The LED is composed of transparent substrate, and both the p-type and n-type obmic metal layer are formed on the same side of the transparent substrate, therefore a flip chip package method can be applied and the conventional wire bonding method is not necessary anymore. Therefore, the LED formed by the method of the present

(19)

特朗2002-246640

invention has a better reliability. Furthermore, no light is absorbed by the transparent substrate, therefore the brightness of the LED is improved. In addition, the transparent substrate can be composed of sapphire, glass or SiC with high hardness, therefore the thickness of the substrate can be down to 100 micrometers without breaking so that a LED structure with thin thickness and small size is manufactured

One advantage of the present invention is the use of the elastic property of transparent adhesive material to bond the transparent substrate and the multi-layered AlGainP epitaxial structure. Therefore, an excellent bonding result can be obtained by the use of the elastic property of transparent adhesive material even if the epitaxial structure has a roughness surface.

While the preferred embodiment of the invention has been illustrated and described, it will be appreciated that various changes can be made therein without departing from the spirit and scope of the invention.

4 Brief Description of Drawings

FIGs. 1-3 are schematic, cross-sectional views of the process for manufacturing a light emitting diode in a preferred embodiment according to the present invention;

FIG 4 is a schematic, cross-sectional view of structure of conventional light emitting diode:

FIGS. 5-6 are schematic, cross-sectional views of structures of light emitting diode of the present invention

(20)

特開2002-246640

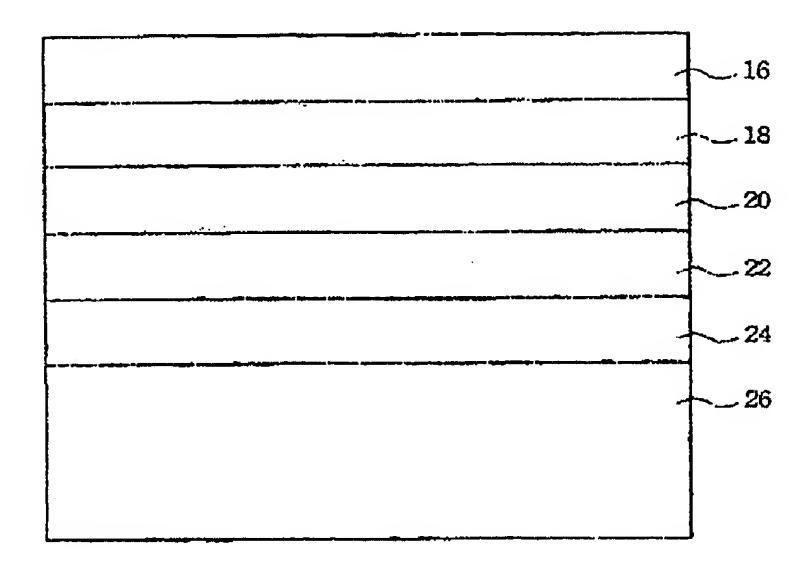


FIG. 1

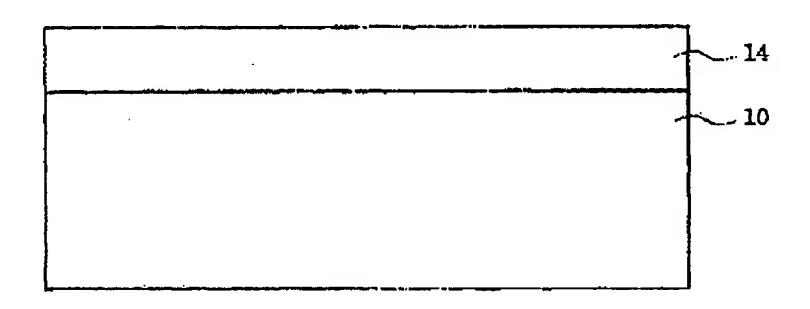


FIG. 2

(21)

特開2002-246640

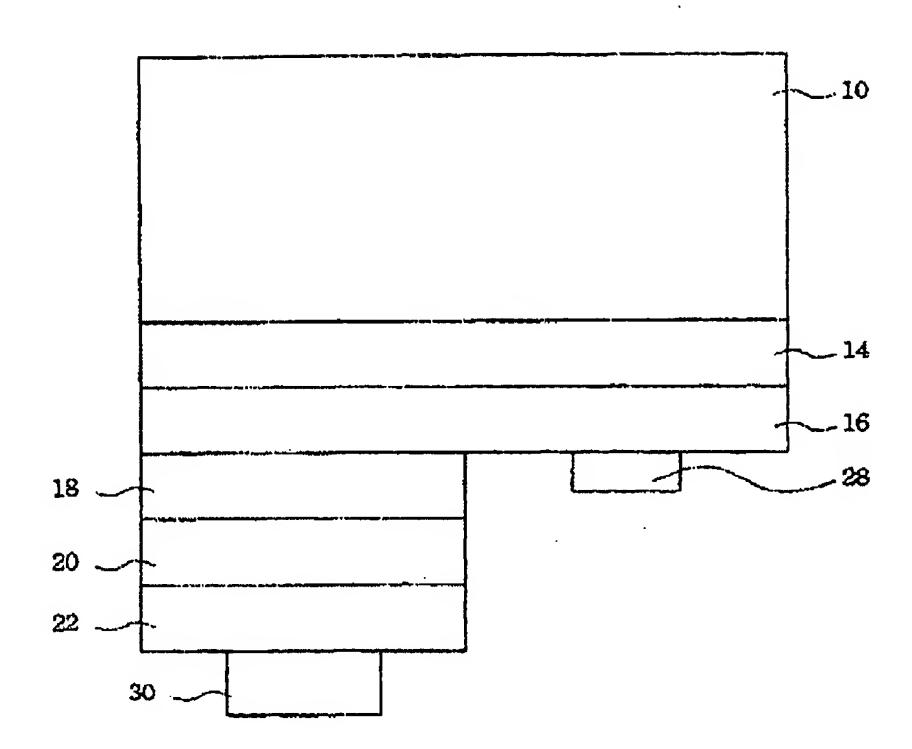


FIG. 3

(22)

特別2002-246640

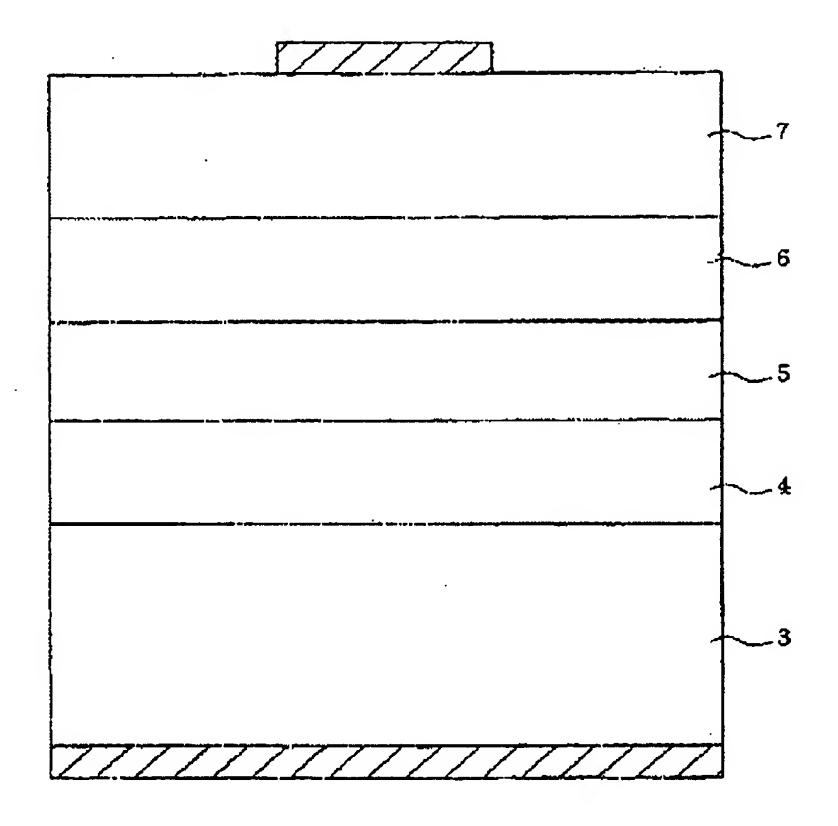


FIG. 4

(23)

特別2002-246640

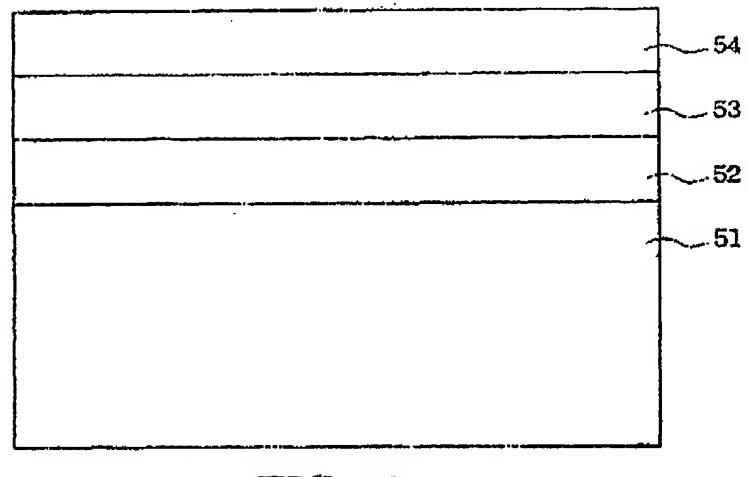


FIG. 5

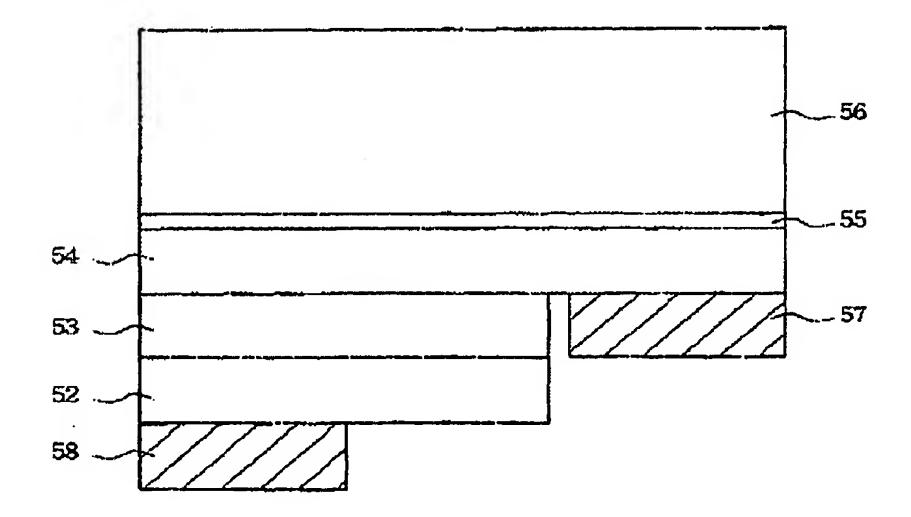


FIG. 6

i abstract

(24)

特開2002-248640

A light emitting diode (LED) and method of making the same are disclosed. The present invention uses a layer of classic transparent adhesive material to bond a transparent substrate and a LED epitexial structure having a light-absorbing substrate. The light absorbing substrate is then removed to form a LED having a transparent substrate. By the use of the transparent substrate, the light emitting efficiency of the LED can be significantly improved.

2 Representative Drawing Fig 1

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record.

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
SKEWED/SLANTED IMAGES
COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.